

測定結果				承認	確認	測定
機種	SV-19D / RCA 6F6 metal仕様					<div><div>大橋</div><div>2026/01/20</div><div>オーディオG</div></div>
お客様	様	管理番号				
測定日	2026年1月20日					

## 真空管構成と設定

真空管	ブランド名	名称	本数
初段	JJ	ECC83S	2
出力段	RCA	6F6 metal	4

1.残留ノイズ 入力ショート	L (mV)	R (mV)	typical
	0.3	0.3	< 1

確認	レ	0.4	0.4	入力開放時
	レ	0.3	0.3	VR中央位置

## 2.最大出力

出力 W	出力		
	L	R	
最大出力(W)	10.5	10.5	> 8
最大出力(V)	9.0	9.0	> 8

測定:8Ω 抵抗負荷

## 3.周波数特性

-3dB	Lch	Rch	
LO(Hz)	17	13	20
HI (KHz)	48	63	40

at 1kHz 1W/-3dB

## 4.ゲイン

	L	R	typical
ゲイン(dB)	20.5	20.5	21

at 1kHz 1W

## 5.測定時電圧, 消費電流

1次側AC電圧	100.0
AC電流(A)	1.0

## 6-1.左右の信号確認

	入力	Lch	Rch	VR動作
左右確認	LINE 1	レ	レ	レ

## 6-2.左右レベル差

	Lch	Rch	max(dB)
VR max	0.0	0.0	±1.5
VR 10時	0.0	0.3	
VR 9時	0.0	0.4	

okの場合「レ」

## 7.自主検査項目(PSE) サンバレー記入

外観	レ	外的損傷、表示
底面水平度	レ	
通電検査	レ	
聴感ノイズ	レ	耳障りでない事
打診	レ	
絶縁抵抗	レ	: 500V 1MΩ以上
絶縁耐力	レ	: 1000V 1min

→ okの場合 レ を記入

バイアス調整値 3.6V

## 8.気づいたこと、その他

## 全測定項目問題なし

機構系締結確認	OK
内部配線確認	OK
測定確認	OK
聴感確認	OK
接点洗浄	OK

本データは添付球実装時のものです。  
真空管の位置や管種変更により、ノイズ特性、  
左右ゲイン等が大きく劣化する可能性があります。  
ますのでご注意ください。

